

地域未来投資促進法の活用



岡山市での事業内容

次世代主力業態「Workman Colors」の路面店の出店攻勢を支える物流拠点として、岡山流通センター（仮称）を稼働予定です。

岡山市への進出を決めた理由

2024年問題に対してドライバーの拘束時間を考慮し、進出を決定しました。完成後は関西圏と中国・四国・九州への配送を予定しています。

本社の新設



岡山市での事業内容

1932年創業の高級時計・宝飾の専門店です。パテックフィリップをはじめとする正規販売店として岡山、広島、福岡、神戸、東京に計24店舗を運営しています。オリジナルブランド「ベルブランシュ」や輸入雑貨販売事業も展開しています。

今後の事業展開

岡山市の表町商店街に高級時計店を併設した新本社を建設し、地域経済の活性化とバックオフィス機能の強化を実施します。働きやすい環境を整備し、今後も続く事業拡大に備えます。

地域未来投資促進法の活用



岡山市での事業内容

戦後間もない1948年、熟処理を担う組合事業として創業した当社は、時代の要請に応じる形で、歯車加工をはじめとする機械加工、それらを使用した動力伝達装置の受託製造・販売で業容を拡大してまいりました。

今後の事業展開

2026年11月竣工予定で、マシニング工場・ターミナル倉庫・本社棟・設計開発棟の新築、既存工場の改修を計画中です。完工後、構内物流の整流化と自動搬送システムの構築により、リードタイム短縮と在庫圧縮を目指します。

中四国支店の新設



岡山市での事業内容

中四国エリアの小規模宿泊施設向けに集客支援・DX・運営支援を行い、地域に寄り添うパートナーとして密着型のサポートを提供し、地域観光の活性化に取り組んでいます。

岡山市への進出を決めた理由

中四国を効率的にカバーできる交通拠点であることに加え、政令指定都市である岡山市は幅広い人材との出会いが期待できることから進出を決定しました。

本社機能を有する事業所



岡山市での事業内容

3つ機能があります。1つ目は東京の本社機能の一部。2つ目は資産管理業務を東京と岡山同時に行うデュアルオペレーション機能。3つ目は広域被災等での首都圏マヒ時に業務を継続するバックアップオフィス機能です。

岡山市に進出してよかったこと

岡山市は自然災害に強く、東京へのアクセスも良く、さらに政令指定都市でもあるため、業務継続や社員の生活環境など、多様な側面においてバランスが取れたバックアップオフィス拠点を構築することができました。

IT・デジタルコンテンツ産業の事業所の新設



岡山市での事業内容

東京都新宿区に本社を置くデジタルコンテンツ制作会社です。ゲーム、映画、アニメ、CM、遊技機等多くの作品に携わっています。事業拡大に伴い国内第二の拠点として、岡山市に制作スタジオを開設しました。

岡山市への進出を決めた理由

岡山市には生まれ育った地域で就職を希望する学生が多く、地元の大学・専門学校からの人材獲得が見込まれるためです。また、経験者採用においても、Uターン・Iターンを希望される方々の選択肢となることを期待しています。